

2021 年度事業報告書

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 循環器医学・医療支援センター

1 事業の成果

2021 年度はコロナ蔓延による当初計画がその都度見直しの必要迫られたが、大凡当初の計画通り、イベント事は実施した。

まず、医学知識普及・啓発事業の一環として、疾患知識普及を図るべく、日本血管外科学会中四国地方会第 51 回総会（2021 年 7 月 24 日土曜日 会長：藤田 博 理事）にあわせて、7 月 23 日金曜日に愛媛新聞に別部の如くの啓蒙広告を掲載し、公表を得た。

また、最新医療技術開発支援事業及び基礎研究等支援事業として、毎月 1 回のリサーチミーティングを西村理事長が司会の下で、医師・コメディカル・企業関係者が意見交換する場を愛媛大学カンファレンス室で行い、定例化に至っている。現地に来られない人のために、Zoom での参加もできるよう環境整備を整えた。

加えて、専門域を特化しより深い知識を得るために、医学知識普及・啓発事業として、本年度もニプロ社及びアビオメド社の主催での心不全・心血管治療ネットワーク Web Seminar セミナーを実施し、その開催事務局としての役割を果たすとともに、会員をはじめとする開催周知活動に務め、多数の参加を得た。

その他としては、日本医工学治療学会第 38 回大会（2022 年 5 月開催）及び第 60 回日本人工臓器学会大会（2022 年 11 月）の開催事務局としてその準備・情報収集に努めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
医学知識普及・啓発事業	疾患知識普及新聞 広告準備	2021年 7月23日	愛媛新聞紙上	2人	愛媛新聞購読者	900
医学知識普及・啓発事業	第3回心不全・心 血管治療ネットワ ーク Web Seminar	2021年 5月12日	オンライン	3人	40名程度	50.00
医学知識普及・啓発事業	第4回心不全・心 血管治療ネットワ ーク Web Seminar	2021年 9月29日	オンライン	3人	40名程度	50.00
医学知識普及・啓発事業	第5回心不全・心 血管治療ネットワ ーク Web Seminar	2021年 12月1日	オンライン	3人	40名程度	50.00
医学知識普及	第6回心不全・心	2022年	オンライン	3人	40名程度	50.00

及・啓発事業	血管治療ネットワーク Web Seminar	2月24日				
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第1回 リサーチミーティング	2021年 4月3日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第2回 リサーチミーティング	2021年 5月8日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第3回 リサーチミーティング	2021年 6月5日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第4回 リサーチミーティング	2021年 7月3日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第5回 リサーチミーティング	2021年 8月7日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第6回 リサーチミーティング	2021年 9月11日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第7回 リサーチミーティング	2021年 10月9日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第8回 リサーチミーティング	2021年 11月6日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						
最新医療技術 開発支援事業	令和3年度 第9回 リサーチミーティング	2022年 1月8日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
基礎研究等支 援事業						

最新医療技術 開発支援事業 基礎研究等支 援事業	令和 3 年度 第 10 回 リーチミーティング	2022 年 2 月 5 日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
最新医療技術 開発支援事業 基礎研究等支 援事業	令和 3 年度 第 11 回 リーチミーティング	2022 年 3 月 12 日	愛媛大学 zoom	3	10	5.00
地域社会・国際 社会に対して医 療支援事業	医師 I ターン支援 事業	2022 年 1 月	愛媛大学へ入 局	2	1	200
医学教育支援 事業	日本医工学治療 学会第 38 回大会 (2022 年 5 月開 催) 開催準備支援	2021 年度	愛媛県松山市 及び東温市	3	300 人見込み	500
医学教育支援 事業	第 60 回日本人工 臓器学会大会 (2022 年 11 月) 開催準備支援	2021 年度	愛媛県松山市 及び東温市	3	2000 人見込み	200

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
	実施なし				

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

知ってください、 あなたを守る血管のこと

動脈



さける：大動脈解離

どんな病気 大動脈の内側に裂け目が入り、血管の壁間に血液が流れ込んで、亀裂が入り、裂けてしまう病気です。

どんな症状 突然胸や背中を中心に激しい痛みが出ます。あまりの痛みに吐き気や意識を失うこともあります。解離によって血液が遠絶えた臓器に虚血症状が現れます(脳梗塞や腸管壊死、下肢虚血など)。



はれる：胸部大動脈瘤

腹部大動脈瘤

どんな病気 大動脈壁の一部が脆弱化し、その部位が限局的に拡張する病気のことで、横隔膜上に起こると胸部大動脈瘤、横隔膜下に起こると腹部大動脈瘤といわれます。

どんな症状 動脈瘤がかなりの大きくなるまで無症状、あるいは軽いものがほとんどです。検診や他の疾患の精密検査で見つかることもあります。胸部大動脈瘤の場合は発声や嘔吐時違和感、腹部大動脈瘤の場合は、便秘、腹痛、腰痛などがあります。破裂の前兆として、突然激痛を伴うことがあり、破裂した場合には致命的となることがあります。



つまる：閉塞性動脈硬化症

どんな病気 動脈硬化が進行し血管が狭くなることにより引き起こされる血管病です。糖尿病があると病気の進行が早くなります。

どんな症状 初期では、足がしびれたり青白く冷たくなる程度ですが、次の段階では、歩いただけで、ふくらはぎやお尻、太ももが締め付けられるように痛むようになります(間欠性跛行)。さらに進行すると、安静にしているも痛むようになります。さらに進行すると、安静にしているも痛むようになります。さらに進行すると、安静にしているも痛むようになります。

静脈

つまる：静脈血栓塞栓症 (エコノミークラス症候群)

どんな病気 足や下半身などにできた血液のかたまり(血栓)が、血流に乗って肺の血管(肺動脈)につき、胸の痛み・呼吸困難・循環不全などをきたす病気です。長時間座っているなどの足の筋肉のポンプ作用が弱る状況が続くと、血液の流れが滞って血栓ができやすくなります。

どんな症状 突然の胸や背中の痛み、冷汗、呼吸困難や、咳や血痰です。重症の場合は、意識障害、ショック状態になったりする恐れがあります。

はれる：下肢静脈瘤

どんな病気 下肢の皮膚表面近くを通っている静脈がこぶのようにポコポコと盛り上がった、あるいはクモの巣状または網目状に浮き上がる状態のことをいいます。

どんな症状 足のむくみやだるさ、足がつるなど、むくみやだるさは、朝より夕方に感じることが多いとされています。炎症を伴うと、痛みや湿疹、色素沈着を来すことがあります。

こんな症状に気づいたら、要注意!!!

日本血管外科学会中国四国地方会第51回総会
(2021年7月24日(土) 今治市)開催記念広告
大会長：藤田 博



特定非営利活動法人
循環器医学・医療支援センター
▶ <https://www.cvmedics.org/>



伝える、寄り添う、守る—「3・11」から10年

2021年4月24日(土)~9月26日(日)
ニュースパーク(日本新聞博物館)2階企画展示室

東日本大震災、東京電力福島第一原発事故から10年、被災地では復興への歩みが進む一方、被災者の生活再建や心のケア、産業再生などの課題があります。福島には帰還困難区域も残っています。人口減少や高齢化といった全国共通の課題も、重くのしかかります。

被災地の新聞はあの日から毎日、震災や原発事故関連のニュースや話題をさまざまな形で伝え続けています。確かな情報を伝え、日々を記録するだけでなく、そこに暮らす人々の痛みや思いに寄り添い、復興に向けた大きな力となっています。そして、震災以降頻発する自然災害から人々を守るため、全国各地で新聞報道の枠を越えた取り組みが広がっています。

本展では10年間の紙面や写真、記者らの寄稿を通じて、被災地の地元紙を中心に新聞社の報道ぶりや思いを紹介いたします。全国に広がった新聞社の防災・減災の取り組みも取り上げます。関東大震災を報じた大正期の紙面などを通じて、デマや流言が広がりやすい災害時の情報との向き合い方についても考えます。

主 催 ●ニュースパーク(日本新聞博物館)
特別協力 ●岩手日報社/河北新報社/福島民報社/福島民友新聞社
後 援 ●神奈川県教育委員会/横浜市教育委員会/川崎市教育委員会



写真右上から時計回りに▶三陸鉄道 台高橋からの運行再開→2020年3月20日 岩手山田町(岩手日報社提供)「水を運ぶ少年」20歳に→2021年1月10日 宮城黒気仙沼市(河北新報社提供)「放射線物質トリチウムを含んだ処理水の貯蔵タンクが並ぶ東京電力福島第一原発」2021年2月16日(福島民報社提供)「消防団所の止まったままの時計」2021年2月11日(福島民報社提供)

- I 「伝える」——新聞報道の10年
10年間の新聞各紙の報道を、記者らの思いとあわせて紹介します。
- II 「寄り添う」——被災地の今
復興への歩みや課題を、特別協力4紙の報道写真を通じて紹介します。
- III 「守る」——新聞の使命
災害時の新聞の役割や、全国に広がる防災・減災に向けた取り組みを紹介いたします。
災害時の情報との向き合い方について、過去の事例も含めて考えます。

同時開催
東京五輪・パラリンピック報道展
幻の一九四〇東京五輪からTOKYO2020まで
東京はこれまで3回オリンピック開催都市に選ばれました。1940は時局の悪化から中止となり、1964は戦争からの復興と発展を披露、そして2020はコロナ禍に開催されています。時代を色濃く反映する東京を舞台にしたオリンピックとパラリンピックを、どのように新聞が報道してきたかを紹介します。
主催者 ●ニュースパーク(日本新聞博物館)
協力 ●公益財団法人新聞通信調査会、東京写真記者協会
後援 ●横浜市市民局

開催時間 10:00~16:30(入館は16:00まで)
※新型コロナウイルス対応
休 日 月曜日(祝日・振替休日の場合は次の平日)
入 館 料 一般=400円/大学生=300円/中学生以下=無料
(税込)

N ニュースパーク
日本新聞博物館
〒231-8311 横浜市中央区日本大通11 横浜情報文化センター
Tel.045-661-2040 Fax.045-661-2029 <https://newspar4.jp>
交通アクセス
JR東横線「日本大通り駅」徒歩10分(徒歩10分)
JR東横線「磯子駅」徒歩10分(徒歩10分)
JR東横線「磯子駅」徒歩10分(徒歩10分)
JR東横線「磯子駅」徒歩10分(徒歩10分)



活動計算書

令和3年 4月 1日 ~ 令和4年 3月 31日 まで

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費・入会金		
受取入会金		20,000
受取会費		75,000
受取賛助会員費		155,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金		4,441,300
3. 事業収益		
受取広告料		0
受取展示料		0
4. その他収益		
受取利息		35
経常収益計		4,691,335
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
福利厚生費	42,390	
人件費計	42,390	
(2) その他経費		
会議費	453,861	
旅費交通費	46,854	
通信運搬費	8,352	
消耗品費	1,471,929	
広告宣伝費	902,000	
印刷製本費	22,271	
租税公課	1,800	
支払手数料	217,805	
雑費	70,290	
その他経費計	3,195,162	
事業費計		3,237,552
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
福利厚生費	4,710	
人件費計	4,710	
(2) その他経費		
会議費	50,429	
旅費交通費	5,206	
通信運搬費	928	
消耗品費	74,408	
印刷製本費	2,475	
租税公課	200	
支払手数料	24,277	
委託費	110,000	
雑費	7,810	
その他経費計	275,733	
管理費計		280,443
経常費用計		3,517,995
III 経常外収益		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		1,173,340
法人税、住民税及び事業税	0	
当期正味財産増減額		1,173,340
前期繰越正味財産額		5,091,797
次期繰越正味財産額		6,265,137

法人名： 特定非営利活動法人 循環器医学・医療支援センター

貸借対照表

令和4年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,564,735		
預け金	105,920		
流動資産合計		8,670,655	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,670,655
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,405,518		
前受金	1,000,000		
未払法人税等	0		
流動負債合計		2,405,518	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,405,518
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,091,797	
当期正味財産増減額		1,173,340	
正味財産合計			6,265,137
負債及び正味財産合計			8,670,655

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、原価基準により評価方法は最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

当法人は特定非営利活動事業のみを行っているため、該当ありません。

3. 固定資産の増減内訳

該当ありません。

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
支払手数料	242,082	237,273	237,273
	242,082	237,273	237,273

法人名： 特定非営利活動法人 循環器医学・医療支援センター

財産目録

令和4年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
GMOあおぞらネット銀行1169477	105,565		
GMOあおぞらネット銀行1169499	2,745,960		
GMOあおぞらネット銀行1169502	3,579,532		
GMOあおぞらネット銀行1169513	136,000		
GMOあおぞらネット銀行1170782	727,036		
GMOあおぞらネット銀行1203961	0		
GMOあおぞらネット銀行1203972	0		
GMOあおぞらネット銀行1299596	270,642		
GMOあおぞらネット銀行1240742	1,000,000		
住信SBIネット銀行1437129	0		
預け金			
Paypal	38,440		
Stripe	67,480		
流動資産合計		8,670,655	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,670,655
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
経費立替分	1,405,518		
前受金			
JSTE事務局共催援助金	1,000,000		
未払法人税等	0		
流動負債合計		2,405,518	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,405,518
正味財産			6,265,137